



平成 29 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名 SEMITEC 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 石塚 淳也
(コード番号：6626)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 豊井 義次
(TEL. 03-3621-1155)

子会社の出資持分譲渡及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は、本日（平成 29 年 6 月 27 日）開催の取締役会において、当社の連結子会社である泰州石塚感応電子有限公司（以下、「TSE」）の出資持分の全部を泰州日順電器発展有限公司に譲渡することとなりましたので、お知らせいたします。また、この譲渡決議により、TSEに在籍する従業員に対する退職一時金の発生が見込まれ、平成 30 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間において、特別損失を計上する予定であります。

記

1. 異動（出資持分譲渡）の理由

当社は、中国における生産拠点の再編・統廃合を検討の一環として、TSEから当社の連結子会社である江蘇興順電子有限公司に製造移管を進めておりましたが、このたび急遽、中国江蘇省泰州市で工場購入を検討されていた泰州日順電器発展有限公司と協議することになりました。清算等による統廃合の損失、工場買入手の探索に要する時間と手間を勘案した結果、この度、出資持分の全部を泰州日順電器発展有限公司に譲渡することを決定いたしました。

2. 異動（譲渡）する子会社（TSE）の概要

(1) 商号	泰州石塚感応電子有限公司	
(2) 所在地	中国江蘇省泰州市	
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 李 旭	
(4) 事業内容	センサアッセンブル等の製造及び販売	
(5) 資本金	3,750 千円ドル（約 488 百万円）	
(6) 設立年月日	平成 14 年 2 月 9 日	
(7) 大株主及び持株比率	SEMITEC 株式会社 100%	
(8) 当社と当該会社の関係	資本関係	当社 100%子会社
	人的関係	当社取締役 1 名が当該会社の代表取締役を兼務しております。
	取引関係	当社への製品の販売、当社からの部材の仕入及び当社からの資金貸付
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の連結子会社であります。

(9)当該会社の最近3年間の経営及び財政状態(単位:千円)			
決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
純資産	394,499	423,204	463,420
総資産	1,189,635	1,060,401	838,969
売上高	1,771,571	1,768,305	1,626,240
営業利益	39,875	99,755	70,814
経常利益	26,172	80,726	66,245
当期純利益	26,172	74,826	66,245

3. 持分譲渡の相手先の概要

(1) 商号	泰州日順電器發展有限公司		
(2) 所在地	中国江蘇省泰州市經濟開發区姜寺路488号		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 邵国芳		
(4) 設立年月日	2004年1月5日		
(5) 主な事業の内容	各種電子ワイヤー、PVCチューブ等の生産及び電子部品の加工		
(6) 資本金	500万元(約80百万円)		
(7) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

譲渡先の純資産、総資産、大株主及び持株比率については、譲渡先の意向により公表を控えております。

4. 持分譲渡の状況

(1) 異動前の持分比率	100%
(2) 譲渡持分比率	100%
(3) 異動後の持分比率	— %
(4) 譲渡価額	協議中(決定後、改めて開示致します)

5. 取締役会決議日 平成29年6月27日
 契約締結日 平成29年10月以降予定
 持分譲渡実行日 未定(中国当局の許可の取得後)

6. 退職一時金の発生について

本件持分譲渡により、平成30年3月期第1四半期連結累計期間において、TSE従業員に対する退職一時金約130百万円を特別損失として計上する予定であります。

7. 今後の見通し

TSEから当社の連結子会社である江蘇興順電子有限公司への製造移管に関しては、予定通り進捗しており、本件持分譲渡により中国における生産拠点の再編が進み、来期以降の製造及び一般管理費の間接費用の削減が見込まれます。

なお、本件による連結業績に与える影響等については、現在精査中であります。譲渡価額の決定後における影響額を勘案し、重要な影響を与えると判断した場合は、お知らせいたします。

以上